

83 名古屋大学の「創基」138周年

名古屋大学は、1939(昭和14)年に名古屋帝国大学として創立され、今年で70周年をむかえます。10月17日に関係者による記念式典が、24日には市民にも開かれたホームカミングデイが行われる予定です。

ところで今回、創立70周年とともに、「創基138周年」という言葉が添えられるようになったことが目を引きます。これは、創立70周年記念行事委員会で検討され、学内で正式に承認されたものです。

この「創基」という言葉は、大学なら大学と名乗る以前の前身学校の歴史を包括する概念として、すでに使っている学校もあります。北海道大学なら1876年の札幌農学校から創基133年、筑波大学なら1872年の師範学校から創基137年といったぐあいです。

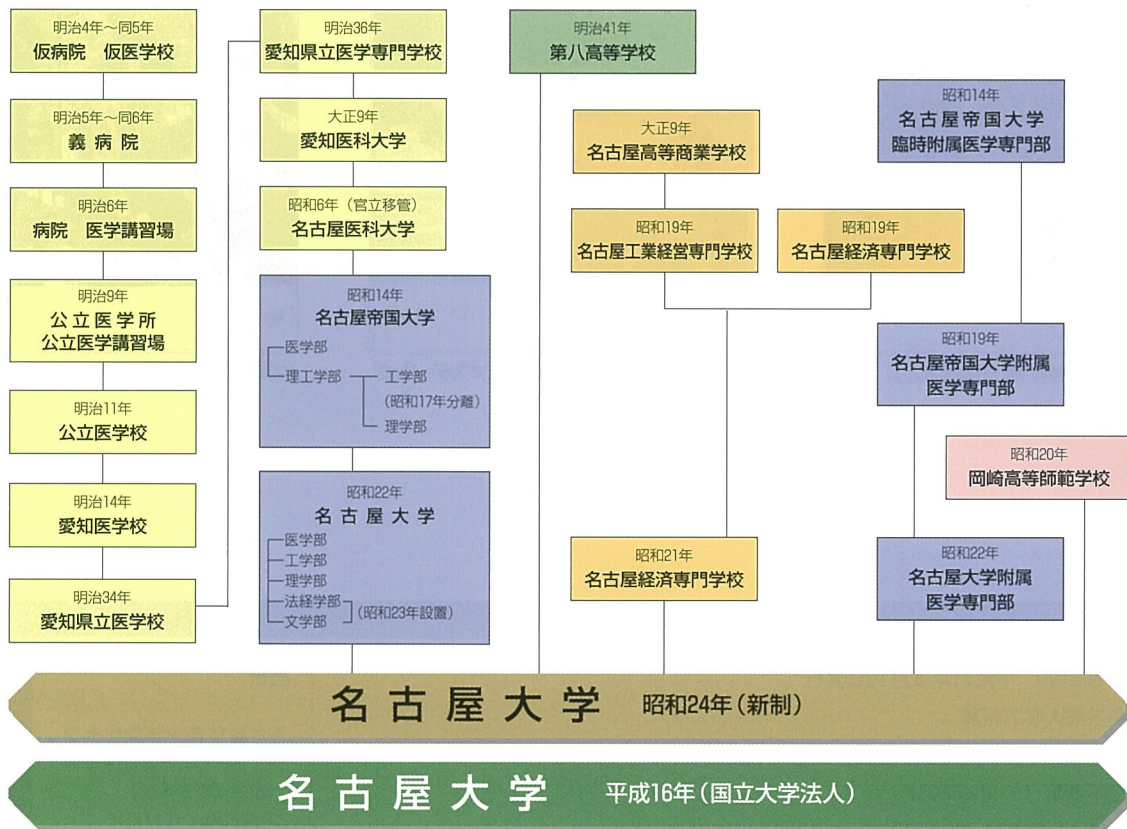
名大は、医学部の前身をたどっていくと、1871(明治4)年の名古屋県仮病院・仮医学校にまでさかのぼることができます。そこから創基138年というわけです。そのほかにも、下の図のように、旧教養部の前身として第八高等学校

が、経済学部の前身として名古屋高等商業学校が、名帝大創立前からありました。

もっとも名大では、これまでもこうした創立以前の歴史を大事にしてきました。それは、『名古屋大学五十年史』通史一(1995年刊)の全ページの実に約半分が、名帝大創立以前の「前史」に割かれていることでも分かります。この「創基」は、こうした考え方をより明確にする言葉ともいえるでしょう。

現在、記念式典での配布を期して、創立70周年記念図録の編さんが大学文書資料室を中心に進められています。また博物館では、名大史の常設展コーナーを記念式典の日にオープンする予定で、大学文書資料室もこれに参画しています。

については、名大の歴史にまつわる資料や写真、物品等をお持ちの方がおられましたら、まずはぜひ大学文書資料室(052-789-2046、nua_office@cc.nagoya-u.ac.jp)までご一報ください。



名古屋大学基金

名古屋大学基金へのご寄附をお願い申し上げます。この基金は、平成18年3月に創設され、学生育英事業、教育・研究環境整備事業、国際交流事業などの充実のために活用されます。ご寄附のお申し込み、お問い合わせは秘書課(基金事務局)あて(電話 052-789-4993, 5759、Eメール kikin@post.jimu.nagoya-u.ac.jp) をお願いいたします。